市史へんさん

第 251 号
令和２年２月１日
小松市史編纂事務局
へんさんだより

今年は暖冬で，雪知らずの冬ですが，冷え込みは厳しく，雨の多い毎日です。世間では，新型コロナウィルスの感染が最も気になる話題で，その予防には，マスクと手洗いが欠かせない今日この頃です。空の玄関口である小松空港を抱える当市でもその対策には余念がなく，市民の皆様もその予防に万全に備えてください。

さて，2 月 23 日は，今上天皇になって初めての天皇誕生日です。 この日は日本の国家の日とされ，昭和 23 年(1948)までは天長節と呼ばれていました。起源は中国の唐代、玄宗皇帝の誕生日を祝ったことに由来し，老子の「天地長久」の語に基づいて創始しました。日本では，奈良時代の光仁天皇の時(775)が初見です。

来月は，恒例の古文書講座も開催され，いよいよ始動です。皆様のご参加を心よりお待ち申しております。

古文書講座

講 師：袖吉 正樹氏
(金沢市立玉川図書館・小松市史専門委員)

3 月 8 日(日)　『古文書を読んでみよう』

武家(藩主)・寺院・町方(海運)の他，近代も含めた様々な古文書を読む

3 月 14 日(土)　『地方文書を読む』

能洲郡奉行を勤めた神保家文書から当時の村の様子を見る

3 月 22 日(日)　『武家文書を読む』

割場付留書役を勤めた新保家文書を中心に武家文書を読んで見る

★ 会　場　　小松市公会堂１階　第１・２会議室
★ 時　間　　午後２時～４時
★ 受　付　　事前申込みが必要（0761-24-5315）

【今回のキーポイント】

３回目の「武家文書を読む」で紹介される新保家は，**割場付留書役**を勤めた家柄です。初めて見る役職名ですがこの用語について，講座に入る前に，簡単に解説しておきましょう。

「**割場**」とは，加賀藩の組織の一つで，配下の足軽などの勤務(警備，掃除，藩主のお供など)をそれぞれに割り当て担当させる役所のことです。その「**割場付留書**」は，「割場」に関わる各種の書類を作成，整理，保存する役目のことです。新保家文書の中でも近世の文書は，ほとんどがこの割場関係の文書です。文書の中心は**新保清次郎**(後に清勝)宛で，清次郎は，横山蔵人(石高 1 万石)付きの足軽として幕末まで活躍しました。

この文書は，金沢の近世史料館で保管されていますが，この割場関係の文書は 303 点あり，その大半を占めるのが，**御門通行**の際の文書です。この史料から，家来や荷物を城内に入れたり，使用人等が城外へ出る際に必要な手続きがわかります。あらかじめ届印を捺印した通行申請書を提出し，御門で許可を得て，通行できました。

各部会状況

【考古部会】

今年度に発刊予定の『考古編』は，まもなく完成に向けて，編集作業が進んでいます。

今回の『考古編』は，各時代別に主要な遺跡を取り上げて，地図，写真，図表等を入れて，概説します。８章の構成で，矢田野エジリ古墳，八日市地方遺跡を始め，個々の遺跡の紹介となります。今回，地形からの分析を進め，その成果の報告が盛り込まれます。

第１章 歴史の舞台 ～小松の地形とその成り立ち～
第２章 遺跡調査の歩み ～探求と発見そして開発と保存～
第３章 狩猟と漁撈・採集 ～潟湖と森の恵み～
第４章 稲作社会の到来 ～環濠集落の成立から首長の誕生へ～
第５章 前方後円墳の時代 ～能美地域と三湖台地域～
第６章 律令と地方支配 ～古代村落と生産遺跡の展開～
第７章 武士の世へ ～在地領主の台頭・根ざす信仰～
第８章 太平の世へ ～小松城下の暮らしとものづくり～

【近現代部会】

『近現代編』は来年度発刊予定で，目次，執筆担当，割当頁数がほぼ決まり，細目次の決定に向けて，資料調査が進んでいます。

本文は，３部 16 章の構成で，第１部は「政治行政」，第２部は「社会」(軍事･移民･宗教･福祉･災害･組織他)第３部の「小松市域の諸相」では当市の特徴的な事象である飛行場，鉱毒，三湖干拓を取り上げます。

【通史部会】

通史部会は昨年度発足し，『通史編』の概要を決め，それに基づいて目次案を作成。調査，執筆が進められています。

『通史編』はⅠとⅡの２部構成で，Ⅰは原始・古代，中世，近世までで 900 頁。Ⅱは近現代，生活文化で 700 頁の構成になります。特徴としては，新発見の著しい考古学の成果を盛り込むことと，親しみやすい市史を目指し，民俗学的な視点(生活文化)を取り入れます。Ⅰは令和３年度，Ⅱは４年度に発刊予定です。

部会は，全体部会の他に，５つの部会に分かれて，章節項，吊り見出しを検討し，執筆担当も決め，延べ 40 名の委員が調査，執筆活動を行っています。

＜事務局１月の活動状況＞

・１月 ４・５日　金野村・新丸村役場文書資料調査
・１月 ８日(水)　赤瀬町町有文書目録作成
・１月 ９日(木)　波佐谷遺跡実測調査(東京国博)
・１月 ９・23 日　昭和・平成期公共事業調査
・１月 11・16 日　新丸村・西尾村役場文書資料調査
・１月 25 日(土)　矢崎町町有文書資料調査
・１月 25 日(土)　小松町会議案資料調査
・１月 26 日(日)　通史(近世)部会
・１月 30 日(木)　消防本部新庁舎完成関係資料調査

＜事務局２月の活動予定＞

・２月 １日(土)　考古部会
・２月 ２日(日)　矢崎町町有文書資料調査
・２月 18～20 日　災害関係文書資料調査
・２月 20 日(木)　近現代部会

＜2月のカレンダー＞　開室時間　10:00～17:00(火～金)／9:00～17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

＊ ［　　］は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局（小松市立図書館２階）
・住所　〒923-0903　小松市丸の内公園町 19　芦城公園内
・TEL　0761(24)5315　・FAX　0761(22)9763
・E-mail　hensansitu@city.komatsu.lg.jp
・URL　https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html